



平成29年4月1日

神戸市卓球協会

## 神戸市卓球リーグ 大会要領

神戸市卓球リーグ（以下、卓球リーグという）の運用について下記のとおり定める。

卓球リーグにはチーム戦（男子1～7部、女子1～8部）と個人戦（男女クラス別シングルス・ダブルス・混合ダブルス）とがある。

なお、卓球リーグ以外に神戸市民体育大会（卓球競技）・神戸市卓球選手権大会（年令別シングルス・ダブルス等）・神戸市レディース卓球大会・神戸市小学生卓球大会・神戸市総合体育大会（卓球競技）・こうべ長寿祭（卓球競技）等を行う。【神戸市民体育大会（卓球競技）・神戸市卓球選手権大会（年令別シングルス・ダブルス等）・神戸市小学生卓球大会・神戸市総合体育大会（卓球競技）については小学生・中学生・高校生等は神戸市卓球協会登録に関係なく出場出来る】

### 記



#### 1. 登録及び参加資格について

- ア. 卓球リーグに登録出来るのは。
- ① 兵庫県内に在住・在勤・在学の入達で構成されたチーム又は個人。
  - ② 兵庫県内に所在地（チーム代表者の在住又は在勤）があるチーム。
  - ③ 兵庫県外であっても、当協会が認めたチーム又は個人。
- イ. 高校生（高体連所属）・中学生（中体連所属）・小学生は参加出来ない。ただし、当協会が認めた場合はこの限りでない。
- ウ. 高校生で高体連に所属しない生徒および高校3年生でクラブを引退した生徒は参加することが出来る。
- エ. 卓球リーグに参加するチームおよび個人はその年度の登録料を所定の用紙（チーム登録、個人登録）に添えて登録すること。
- オ. 年度登録は4月1日～翌年3月31日の1年間とする。  
途中登録されても当該年度末までとし、登録料の割引はしない。
- カ. 次のチームは試合申込みにより参加できる。但し、年度登録料を免除する。（神戸市内に所在地があること）
- ① 大学（短大含む）および工業高等専門学校（工業）の学生クラブチーム（同じ学校の学生達で構成されたチーム）
  - ② 高校3年生でクラブを引退した学生クラブチーム（同じ学校の学生達で構成されたチーム）
  - ③ 高体連卓球部に所属しない高校生達で編成したクラブチーム  
（注） 社会人・OB・他の学校の学生等との混成チームは年度登録料を徴収する。

## 2. 参加申込について

- ア. 所定の用紙又は書面で参加種目（部）責任者名と何月何日に開催される大会に参加希望等を記載の上、郵送又は手渡しにて申込下さい。  
（チーム戦） 登録チーム名、登録メンバー  
（個人戦） 登録チーム名、参加希望者（組）
- イ. FAX又は、電話での申込みは受け付けない。
- ウ. 申込の締め切りは大会開催日の1カ月前（チーム戦）、35日前（個人戦）とする、余裕をもって申し込むこと。
- エ. 申込み後の取り消しは原則的に出来ない。

## 3. 参加料について

- ア. 参加料は大会当日に徴収する。
- イ. 不参加においても参加料は徴収する。

## 4. 適用ルールについて

- ア. 現行の日本卓球ルールにより試合を行う。
  - ① 試合は11本5ゲームスマッチ、サービスは2本ごととする。
  - ② 10：10以降のサービスは1本交替とする。
  - ③ ゲームオールとなった5ゲーム目はいずれかが5本取った時点でコートを変更する。
  - ④ 大会参加数その他により11本3ゲームスマッチ、サービスは2本本交替とする。
- イ. タイムアウト制は採用しない。
- ウ. ゼッケン（名前と所属チーム名）を着用の上、試合を行うこと。
- エ. 揮発性有機溶剤を含むラバー接着剤・ラバークリーナー等の使用を禁じる。
- オ. ゲーム開始後10分経過した時点で促進ルールを適用する。  
（当協会特別ルールとし、双方のポイントスコア合計が18ポイントに達した場合は適用しない・・・の日本卓球ルールは適用しない。）

## 5. チーム戦について

- ア. チーム構成は制限しない。（チームとは同一名称チームをいう）  
ただし、女子チームには男子は登録出来ない。  
なお、男子チームに女子は登録出来るが2名以内とする。
- イ. チーム登録された者は他のチームの一員として参加は出来ない。  
（その年度はその所属チームで出場）  
しかし、そのチームが解散したり、メンバーが足りなくなったりなどの事情があった場合で、本協会が認めた場合はこの限りでない。
- ウ. チーム登録者のメンバー変更は事前に書面を持って、協会に届け出て承認を得ること。特に下位クラスへの登録変更は審判長の承認を得ること。



- エ. メンバー変更を行った者は、変更後、元のチームには原則的にはもどれない。
- オ. 3～5チームによる予選リーグ戦を行い、その後予選リーグ1位チームによる決勝トーナメントを行う。決勝トーナメントのオーダーは2S1D(①シングルス②ダブルス③シングルス)で、2点先取勝ちとする。(オーダーの中では選手はダブれない)
- カ. 試合のオーダーは4S1W方式を基本とするが事情(会場、参加数等)により変更することがある。  
① S ② S ③ W ④ S ⑤ S  
※ ①番と②番同士でダブルスは組めない。  
2S1Dは ① S ② D ③ S 3～4人編成でシングルスとダブルスに重複できる。だぶる選手は③のシングルスに出るものとする。(3人で編成する場合)
- キ. 3点先取方式(試合オーダー順)とする。但し、審判長が認めた場合はこの限りでない。
- ク. リーグ(ブロック)での1位チームは次回大会から当該する部より1クラス上の部に昇格する。なお、1部においてはそのまま1部に留まる。
- ケ. 棄権チームとは試合に参加申し込みをされていて、試合当日に来れないチーム、当日メンバーに不都合が生じて、試合放棄するチームをいう。試合の途中でやむを得ない事情により棄権する場合はそれまでの試合結果は得失点として反映されるものとする。なお、下部クラスへの降格を避けるため意図的に棄権することは出来ない。
- コ. 試合に必要なメンバーが揃わないチーム(3名しかいない)でも試合を成立する事が出来る。この場合、相手チームに1名足りない事を伝え、1番を棄権としてオーダーを提出する。(2名以上足りないチーム(2人しかいない)は棄権扱いとする。)
- サ. 試合当日何等かの事情でチームメンバー(選手)に不足が生じた場合は本協会本部の事前承認を得た場合に限り、同一登録チームからの移動が出来る。但し、そのチームが不足(4名に満たない)にならないこと。  
上位チームからの移動は出来ないが、同一および下位からの移動は出来る。(これは当日のみの対応とする。)  
(例) ○○クラブA(2部)B(4部)C(5部)チームにおいて  
A(2部)からB(4部)への移動は認めない。  
C(5部)からA(2部)への移動は認める。
- シ. 申込みの段階で、メンバーが揃わない場合、同じ部又は下位の部の所属チームメンバーを移動させて編成し、エントリーすることが出来る。この場合、移動は2名までとし、移動元のチーム編成は移動しても4名以上でエントリー出来るか、若しくはそのチームがメンバーが足りなくて、エントリー出来ない場合とする。
- ス. リーグ(ブロック)での最下位チームは次回大会から当該する部より1クラス下の部に降格する。なお、男子7部および女子8部においてはその部に留まる。ただし、大会本部の判断で降格させない場合がある。
- セ. 棄権チームは降格しない。但し、下部クラスへの降格を避けた

め意図的に棄権および途中棄権することは出来ない。意図的と判断した場合は下部クラスへの降格させることが出来る。

ソ．リーグ（ブロック）において3チームの場合は、ラスト（5番）まで試合を行うこと。ただし、順位決定は5番までの得失点による。

タ．試合開始、あいさつの時にはオーダーに記載されている選手全員が揃っていること。但し、やむを得ない事情により、揃わない場合、相手チームの了解を得て試合を行うことが出来る。但し、該当選手に試合が回ってきた場合はそれを棄権として取り

扱う。全て試合が終了した時点（試合終了時のあいさつ）でも揃っていない場合は、審判長に報告し、審判長が判断する。

チ．オーダーの間違い

試合開始前後にかかわらず以下の通りとする。

オーダー間違いの内容	対処方法
1. 2番同士で3番のダブルスに出ている。	3番のダブルスを負けとする
シングルスに2回以上出ている。 (例えば1番と4番に)	ダブっている前の方を負けとする
そのクラブでないもの(資格がない)が出ている。	チームを負けとする。 (試合を没収)
名前を偽って、オーダーに記入された選手と違った選手が出ている。	チームを負けとする。 (試合を没収)

※ 基本的な考え方は、小さなミスと思われるものについてはこれを無視し、提出されたオーダーを最大限有効として試合を成立させるものとする。(誤字などで名前の一部が違う等は有効とする)

## 6. 個人戦について

- ア．シングルス（男子1～7部・女子1～8部）およびダブルス（男子1～7部・女子1～8部）、混合ダブルス等の種目がある。
- イ．参加出来る種目は当卓球リーグチーム戦の参加当該部または上位の希望する部に参加申込が出来るが、下位の部には参加出来ない。
- ウ．女子は男子の部にも参加できる。(当該の部か上位の部に参加出来る)ただし、男子は女子の部には参加出来ない。
- エ．ダブルスにおいて同じクラス(部)同士の組の場合は当該の部から参加すること。違ったクラス(部)の組は足して2で割った数値(切り捨て)の部で参加すること。  
(例えば、3部の方同士は3部、1部の方と5部の方の組は(1+5) / 2 = 3部 3部の方と6部の方の組は(3+6) / 2 = 4.5 切り捨てて4部とします。)
- オ．優勝者(組)は次回より1クラス上位の部から参加すること。
- カ．男子リーグに女子が参加することが出来る。シングルスで参加する場合の部はプラス2とする。(例えば女子リーグで3部の者は男子リーグではプラス2で5部とする。)  
ダブルスに参加する場合で、女子同士で組んだ場合は(2+2) / 2 = 2 2プラスする。また、男子と女子とが組んだ場合

2 / 2 = 1 1プラスする。  
希望により上位の部に出場を認める。

## 7. マナー、その他について

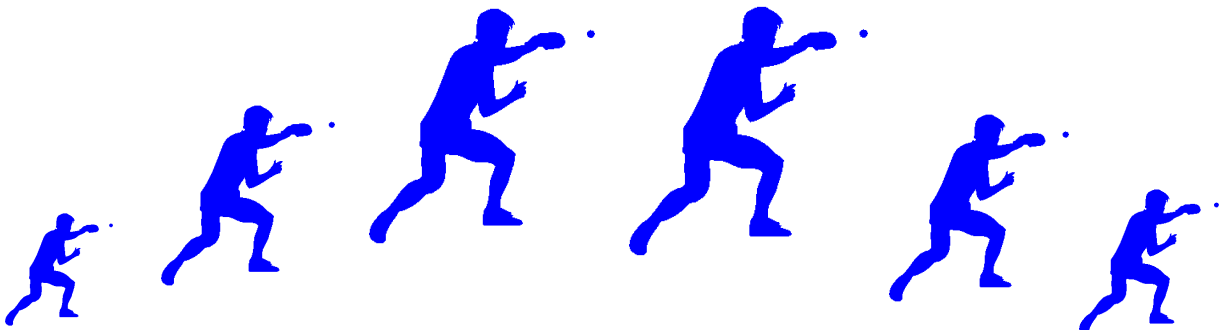
- ア. 体育館内ではきまりを守る。特に競技場内は土足厳禁！！  
また、競技場内での飲食は出来ない。
- イ. 試合以外は競技領域混雑緩和のため観覧席で待機のこと。
- ウ. ラバー貼り替えは指定された場所で行うこと。
- エ. 盗難予防のため、自分の荷物は注意して保管のこと。
- オ. 昼食時間を設けない。試合の進行に妨げのないように食事のこと。
- カ. 事故、怪我防止のため、必ず準備運動を行うこと。

(今大会で怪我された方については傷害保険を適用しますので早急に申し出て  
ください。申し出が遅くなりますと対応出来ませんのでご注意ください。)

- キ. 自分の出したゴミは各自で持ち帰りのこと。
- ク. 卓球台の上には、ラケット・球・タオル以外、荷物等を置かない  
こと。(台に傷がつく恐れがあるため)
- ケ. 会場フロアで私物の椅子(金属製)を使う場合、フロアを傷  
つけない為に、床に当たる部分に保護(タオルを巻く等)して下  
さい。
- コ. ゼッケン着用の上、試合を行うこと。(チーム名・名前を記載)

「来たときよりも美しく！！」 当協会のモットーです。皆様のご協力を  
お願い致します。

以 上



## 神戸市卓球協会ホームページ

大会期日・会場・大会使用球・参加料等の要項や情報等を掲載しています。

<http://kttta.sakura.ne.jp/>